



【ほっかいどうだいがくきゅうさっぽろのうがっこうとしょかんどくしよつ／ほっかいどうだいがくきゅうさっぽろのうがっこうとしょかんしよこ】

北海道大学旧札幌農学校図書館読書室／北海道大学旧札幌農学校図書館書庫

図書室としての機能を存続

中條精一郎の設計による隣接する昆虫及および養蚕学教室（49 ページ）とともに、札幌農学校の草創期を物語る建物の1つである。

明治 35（1902）年竣工。以後、昭和 40（1965）年に附属図書館が完成するまでの 60 余年を中央図書館として使用した。昭和 61（1986）年までは農学部図書室として、実に 80 余年の長い間、図書館としての機能を存続した。

増改築部分を復原

大正 3（1914）年には読書室の両翼に当たる部分、大正 12（1923）年には書庫、さらに大正 14（1925）年には雑誌閲覧室を増築した。

昭和 4（1929）年には製本室、昭和 10（1935）年にはさらに書庫を増築した。昭和 27（1952）年には農芸化学教室の一部を移築し、正面玄関建具も移しかえた。昭和 61（1986）年に読書室の両翼と南側玄関を除く増改築部分を撤去し、現在に至っている。

講堂としても利用

特徴的なのは T 字型平面を持つ木造平屋建の図書館閲覧棟の主棟屋根の上部の 2 つの小塔と、側面に交互に並んだ窓上の三角と櫛形のペディメント装飾である。

読書室は広いだけでなく天井も高く、大正 5（1916）年中央講堂ができるまで、入学式、卒業式などに使われていた。

概要	（読書室）○木造平屋建、鉄板葺
	○建築面積 467 m ²
	（書庫）○レンガ造 2 階建
	○建築面積 119 m ²

- **建築年代:** 明治 35（1902）年
- **登録年月日:** 平成 12（2000）年 4 月 28 日
- **所在地:** 札幌市北区北 9 条西 8 丁目 北海道大学構内
- **お問い合わせ:** 国立大学法人北海道大学 ☎ 716-2111
- **観覧形態:** 外観観覧のみ
- **観覧料:** 無料
- **アクセス:** （北大正門まで）JR 札幌駅北側西口または地下鉄南北線・東豊線「さっぽろ」7 番出口より約 400m
地下鉄南北線「北 12 条」1 番出口より約 550m